

科目	心理学概論	単位数	2
担当教員	鎌田 次郎		
履修対象	臨床心理学科1年秋学期・健康科学科1年秋学期		
目的	心理学の歴史と諸理論から心理学が科学としてどんな努力をして発展してきたか、どんな考え方があるかを学びながら、心理臨床に必要な基礎心理学的知識を身につけます。		
達成目標	「関心・意欲・態度」 (1)心理学と臨床心理学に関心をもち、学ぶ意欲を高められる。 (2)心理学と似非心理学の区別が付き、科学的態度が身につく。 「思考・判断」 (1)学んだ心理学用語や理論を使って日常の経験を考えられるようになる。 (2)各分野の心理学の歴史的背景を考えられるようになる。 「表現・技能」 (1)心理臨床においてクライアントの心理を分析するための概念や基本姿勢を得ることができる。 「知識・理解」 (1)心理学の歴史と代表的な心理学理論を知ることができる。 (2)心理学という学問のアウトラインを知ることができる。		
授業計画			
1	心理学とは／この講義で何を学ぶか		
2	心理学の長い過去：哲学者による心のとらえ方		
3	近代心理学成立に影響を与えたウェーバーとフェヒナーの精神物理学		
4	ヴェントの研究法と心理学理論		
5	近代心理学に影響した生理学、脳科学、進化論		
6	教育や法の現場からの応用心理学への刺激		
7	ガルトンによる統計的アプローチとフランスにおける心理臨床的アプローチ		
8	アメリカにおける心理学の発展：ジェイムズ～ウィットマー		
9	ヴェント心理学の批判勢力：行動主義／精神分析／ゲシュタルト心理学		
10	アメリカ心理学の隆盛：レヴィン／新行動主義		
11	フロイト以降の精神分析学派		
12	人間性心理学		
13	認知心理学の成立と発展		
14	現代の心理学とこれからの心理学		
15	総復習		
授業形態／具体的な内容			
教科書			
教科書名	著者名	出版社	金額
なし、配付資料(ただし、書き込み式)			
参考書	培風館：臨床心理学シリーズ①心理学概論／東京大学出版会：臨床心理学をまなぶ①これからの臨床心理学／もっと発展的には、誠信書房：心理学の新しいかたち2心理学史の新しいかたち		
成績評価の基準・方法	小テストの成績を加味し、定期試験の成績による。		
留意点	配付資料はすべて書き込み式なので授業を欠席すれば分からなくなります。		
準備学習	配付資料をもとに、何を勉強するのか、あらかじめ把握して、できれば図書館資料で資料の空所部分について考えておくことが望ましい。		
備考		No.	PY421002・HS121003